

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	4単位	選択
担当教員			
吉田 美恵子 ・ 澤田 須賀子			

講義概要	①幼稚園・認定こども園教育の内容、機能等を実践現場で体験を通して理解する。 ②既習の学習全体の知識・技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用力を養う。 ③幼稚園・認定こども園の機能・役割・幼児や職員の様子などを実際に見たり、聞いたりして幅広く学ぶ。 ④幼児に直接的に関わることを通して、幼児や幼児を取り巻く環境について理解を深める。 ⑤幼稚園教諭・保育教諭の職務内容や役割を理解し、自らの保育観を形成する。
------	---

授業計画	<p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p>
------	---

	<p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p> <p>学習課題 復習： 予習：</p>
授業形態	<p>実践実習（幼稚園） 1日8時間以上×10日間</p> <p>(1) 実習幼稚園事前見学・オリエンテーション 園の理解①沿革、保育方針、環境、1日の保育の流れ、幼児の姿 園の理解②実習中の行事、実習計画、実習中の心得、準備するもの等</p> <p>(2) 幼稚園での実習内容（以下の項目について、より具体的な理解を深め、習得する。） ア. 幼稚園の1日の流れ（活動、休息、生活リズム）を知る イ. 幼児に対する教諭の指導や配慮について ウ. 年齢や発達段階による 遊びの内容、環境との関わりについて エ. 幼稚園教諭の職務内容、勤務体制、地域や保護者との連携の大切さ オ. 家庭や地域社会との関係 さらに 1) カリキュラムおよび指導計画作成は子どもの実態に合わせて柔軟に作成すること…立案の方法と 実践 2) 個人差への対応 3) 多様な保育ニーズへの理解と対応</p> <p>(3) 幼稚園教育実習のまとめ ～「実習事後指導」で実施する～ ・実習記録などを基に、実習内容の反省・分析・自己評価を行い、今後の課題を明確にする。 ・実習を振り返り、保育観の形成に関する土台づくりをする。</p>
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>本学保育学科（幼稚園教諭養成課程）で習得した教科全体の知識や技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用能力を養うため、幼児に対する理解を通じて幼児教育の理論と実践の関係について習熟させることを目的とする。</p>
教科書・参考書	<p>幼稚園教育実習・幼稚園教育要領</p>
履修条件	
履修上の注意	<p>実習遵守事項を随時確認</p>
オフィスアワー	<p>他授業・業務以外は随時対応する。</p>
備考・メッセージ	